

平成 28年 3月 1日

し ょ う よ う

松陽

太陽のように
まぶしい笑顔で
元気一杯の松陽寮!

第106号

<発行> 広島県立障害者療育支援センター 松陽寮
発行責任者 小家石 龍次
739-0133 東広島市八本松町米満 198-1
TEL 082-428-6671
FAX 082-428-6670
URL <http://www.ryoiKu-hiroshima.gr.jp>
E-mail [syoyou@hiroshima-wsc.jp](mailto:syouyou@hiroshima-wsc.jp)



作品展 2015



常 笑 魂

親子旅行

今年度1課では、初めて保護者と利用者に、水族館とバス旅行を楽しむ「アクアス」と、食事バーベキューを楽しむ「三次ワイナリー」の2つのプランを選んでいただく旅行を行いました。



9月3日はアクアスに行きました。利用者17名保護者20名の参加がありました。バス車内は、バスレクを行いながら楽しく移動し、現地では、水族館を見学、保護者の熱い要望により、白イルカのしあわせのバブルリングを見ました。

9月29日は、三次ワイナリーに行きました。利用者16名保護者5名の参加がありました。食事メインのこのプランは、バーベキューを食べ、三次ワイナリーを散策しました。目の前で焼いたお肉をみなさん美味しそうに食べていました。

どちらのプランも、好きなコースを選んだこともあり、好評でみなさんと楽しく過ごすことができ、大変よかったです。

第1支援課 渡邊博成



クリスマス会

今年のクリスマス会は、磯松中学校吹奏楽部の皆さんのご好意で、クリスマス演奏会を松陽寮訓練棟にて開催しました。

例年は各課それぞれで行っているクリスマス会ですが、今年は、松陽寮全体の利用者が集まった賑やかなものになりました。素晴らしい演奏と生徒さん達とのふれあいに利用者のみなさんもたいへん満足された様子でした。

各課に戻ってからは、クリスマス特別メニューランチ、ケーキやジュースを楽しまれ、プレゼントもあり、クリスマスムードいっぱいの非常に良い1日を利用者のみなさんには過ごしていただけたと思います。

第2支援課 横山直弥



作品展

今年は松陽寮改修工事に伴い、松陽祭が出来ないため、フジグラン東広島店内の市民ギャラリーで作品展を11月10日から1週間、開催する運びとなりました。

内容は、利用者が日々の活動で作った作品やクラブ活動の書道や生花等を展示しました。

この作品展では普段松陽寮に来られない一般の方や地域の方等、多くの人に見てもらえる機会になりました。初めての外部での展示でしたが、ライトアップで作品の見栄えも良く好評だったと思います。

第2支援課 田中智香子



餅つき

12月8日に訓練棟で餅つきが開催されました。

今年は、第1支援課と第4支援課閉鎖のため、第2支援課、第3支援課、地域支援課のみの参加でした。例年の如く、地域のボランティアの方々も参加していただき、各課で餅をついたり、丸めたりしながら餅つきの雰囲気を楽しみました。みんなの「よいしょ、よいしょ」のかけ声に合わせて一生懸命頑張りました。

ついた餅は、各課に持ち帰り昼食時に焼いた餅を雑煮の中に入れて賞味し、楽しい1日を過ごすことができました。



第3支援課
大塚佳奈恵



地域支援課

日帰り旅行 I N 三次 平成27年11月20日

グループホームの利用者7名・保護者2名・職員3名で三次に行きました。「楽しみ」とバスに乗り込み、旅は始まりました。

三良坂フロマージュでは、ヤギのソフトクリームを食べ、チーズを購入。美術館・ワイナリーでは、ゴーギャンの作品に感動し創作意欲を刺激され色鉛筆やクレヨンを購入しました。

試飲や試食を堪能して、帰りのバスの中も賑やかに談笑しながら車の心地いい揺れに気持ち良さそうに、うとうとと…。楽しい旅は終わり帰宅しました。



改修工事進行状況



現在の進行状況です。外観や内装、トイレと、とてもきれいになってきています。利用者の方々も完成を楽しみに待っています。

行事予定

4月12日 花見会

5月14日 球技大会

編集後記

今年度後半の行事を紹介させていただきました。それぞれの行事で利用者の笑顔やがんばっている顔と、様々な表情を見ることができました。

また次年度も、もっと楽しみめる行事を行っていきたいと思います。

